

# ヨコハマ 議会 だより

令和6年第4回市会定例会号  
発行 令和7(2025)年2月  
横浜市議会局  
〒231-0005横浜市中区本町6-50-10  
TEL 045-671-3040  
FAX 045-681-7388  
https://www.city.yokohama.lg.jp/shikai/



一般質問(12月11日)

令和6年第4回市会定例会が、11月29日から12月19日まで開催されました。(2面及び3面に、一般質問の一部を掲載しています)

## 広報会議

横浜市会の広報については、この議会だよりを中心に、各交渉会派(\*)から選出された委員による広報会議で方向性を決定しています。



※交渉会派…所属議員5人以上の会派のこと

令和6年12月23日に市立高校生20人が市会を訪れ、本会議体験や広報委員との対話を行いました。



インターネット  
市会インターネット中継・市会ホームページ・SNS  
続きは4面へ!

## もっと!市会を身近に —横浜市会からお知らせのお知らせ—



「市会って何をやっているの?」「いつ開催しているの?」「定例会とか議案とか、難しそう…。」「私たちに関係あるの?」「この議会だよりはいつも届から、何となくは見るけど、文字が多くて…」……と思っている皆さま! 横浜市会では、市会をもっと身近に感じていただくため、様々な広報を行っています。ぜひ1度、御覧ください。

### 予算案の“ここ”に注目～予算市会の焦点



◆「市会でどんなことを話しているの?」  
「予算の注目ポイントは?」

市の1年の施策や市民の暮らしに直結する予算。第1回市会定例会では、市長から提出された予算案について、徹底議論します。  
各会派が注目する予算案のポイントについて、動画で議員がお伝えします。

2月中旬  
配信予定!



予算の注目点や課題を動画でお伝えします

◀予算市会の焦点はこちら

### 市会ポスター



◆「市会っていつ開催しているの?」

会期をお知らせするポスター。御覧になったことはありますか?定例会が始まる少し前から、市内主要駅等の掲示板に掲出しています。第1回市会定例会版は、小学生によるイラスト協力で、明るく、目を引くデザインになりました。第2回市会定例会も引き続き、小学生のイラストを使用する予定です。御注目ください!



▲過去のポスターはこちら



御協力ありがとうございました!

### 市会ダイジェスト



◆「市会を見てみたいけど難しそう…」  
「長くて見る時間がない」

各定例会の概要を30分にまとめた番組をtvk・市内に放送網を持つケーブルテレビ(7局)で放送しています。第1回市会定例会からオープニングなどのデザインをリニューアルし、より親しみやすく分かりやすい番組になります!



◀市会ダイジェストはこちら

### 横浜市会新春語り初め

◆「議員ってどんな人?何をしているの?」

「私のおすすめの横浜」「会派として取り組みたいこと」等について、議員が語るテレビ番組です。インターネットでも御覧いただけます。



▲横浜市会新春語り初めはこちら

### 次年度予告

横浜市会を御紹介する「市会のしおり」等について、広報会議で議論のうえ、見直しを検討しています。新しい市会のしおりは市会ホームページとも連動したものとし、また、新たに小学校高学年～中学生の児童・生徒たちに向けたものも制作していく予定です。



でも「次年度」のことって…

もちろん第1回市会定例会で、予算案が可決されないと発行できません! 普段何気なく目にする市や市会のお知らせも、市会での議論のうえで成り立っています。

## 第4回 市会定例会概要 | 11/29・12/19 | 会期21日間 |

### 主な流れ

#### 11月29日 本会議(第1日)

- 議案の上程(給与条例関係)・質疑・常任委員会への付託・議決

#### 12月2日～4日 特別委員会

#### 12月6日 本会議(第2日)

- 議案の上程・質疑・常任委員会への付託

#### 12月11日 本会議(第3日)

- 一般質問(→2・3面へ)

#### 12月12日～17日 常任委員会

- 議案等の審査

#### 12月19日 本会議(第4日)

- 議案の議決
- 追加議案の上程・常任委員会への付託・議決

※各議案に対する各会派の賛否一覧は4面を御覧ください。

## 36件の議案が可決されました

可決

された  
主な議案

### ●横浜市福祉のまちづくり条例の一部改正

- 福祉のまちづくりの更なる推進のため、次の見直しを行いました。
- ① 共生社会の実現に資することを目的に追加
  - ② 社会的障壁を生じさせないための整備、研修その他の必要な措置を講ずることを市及び事業者の責務に追加
  - ③ 高齢者、障害者等の参画の機会を確保するための規定の整備

### ●横浜市生活保護法に基づく保護施設の設備及び運営の基準に関する条例の一部改正

救護施設、更生施設、授産施設及び宿所提供施設の設備及び運営に関する基準の一部改正に伴い、救護施設及び更生施設において、入所者ごとに個別支援計画を作成する関係規定の整備を行いました。

### ●令和6年度横浜市一般会計補正予算(第4号)

市民からの寄附金を活用した高規格救急車の購入に向けた増額のほか、事業の執行状況を踏まえた減額補正を実施しました。(補正額: ▲4,600万円)

## 一般質問から

12月11日の本会議(第3日)において、市政全般に関する方針や事業などについて、各党派を代表して12人の議員が「一般質問」を行いました。その中から14項目を抜粋して掲載します。

<b>【自民党】6問</b> ●福祉のマインドを醸成する人材育成 ●災害時の医療提供体制の充実強化(同項目で2問) ●農体験ができる環境づくり ●渋滞削減に向けた都市計画道路の整備 ●子育て支援	<b>【立憲党】2問</b> ●安心・安全まちづくり ●リノベーションまちづくり
<b>【公明党】3問</b> ●超高齢社会 ●地域交通の充実 ●グローバル教育の推進	<b>【維新会】1問</b> ●公園の樹木や街路樹の維持管理
	<b>【共産党】1問</b> ●苦境に立たされている訪問介護事業所への支援
	<b>【民主フ】1問</b> ●横浜市地球温暖化対策実行計画の目標達成

### 環境

## 横浜市地球温暖化対策実行計画の目標達成

### 民主フ

**問** 2050年のカーボンニュートラル(※)に向けて、化石燃料に頼らないグリーンエネルギー(※)の確保が重要です。高コストやインフラの未整備といった課題はありますが、港湾局の一次エネルギー供給量の見通しも基に、今から先を見据えて取り組むべきです。GREEN×EXPO 2027ではグリーンアンモニアやグリーン水素、ペロブスカイト太陽電池など、まだ実用化に至っていない技術を未来への投資として先陣を切って導入すべきと考えます。

**答** 水素やeメタン、次世代型太陽電池など、最先端技術、いわゆる「グリーンイノベーション」を実現する技術について、出展企業による体験の場を創出します。そのほか、会場全体においても、こうした技術を活用したグリーンエネルギーの導入を積極的に図っていきます。GREEN×EXPO 2027を様々な技術の実用化や企業の新たな事業成長を促す機会とするとともに、地球環境の課題への最適解を世界に向けて発信する機会としていきます。



軽くて曲がるペロブスカイト太陽電池

### 用語解説

**カーボンニュートラル**(文中の \_\_\_\_\_(※)で表示)  
 排出量の削減と吸収(植林等)により、温室効果ガスの排出を実質的にゼロとすること  
**グリーンエネルギー**(文中の \_\_\_\_\_(※)で表示)  
 太陽光や風力等から生み出される温室効果ガスを排出しないエネルギーのこと

### 人材育成

## 福祉のマインドを醸成する人材育成

### 自民党

**問** 超高齢社会を迎え、市職員には福祉の視点を持って施策立案や業務に当たることが求められています。令和5年第3回定例会で、資格取得など意欲ある職員を後押しする取組の重要性について質問し、市長からは「職員のチャレンジを応援する取組は重要であり、資格取得やリスキリング(※)の支援等を通じて、日常業務では得難い体験やスキルの獲得をサポートする」との答弁がありました。その後の介護職員初任者研修などの資格取得支援の取組状況について伺います。

**答** 令和6年3月に改定した人材育成ビジョンに基づき、全職員を対象として、介護職員初任者研修をはじめとする資格取得支援制度を今年度新たに開始しました。こうした日常業務では得難い経験・スキルの獲得や、専門性の向上に意欲のある職員のチャレンジ、自発的に学ぶ姿勢を今後も支援していきます。

### 用語解説

**リスキリング**(文中の \_\_\_\_\_(※)で表示)  
 新しい仕事のやり方や新しい職務に移行するための知識・技能の習得

### 防犯

## 安心・安全まちづくり

### 立憲党

**問** いわゆる「闇バイト」と、そこから派生する犯罪被害を防ぐため、党派としても予算措置の要望書を提出していますが、市として迅速に対応を進めることが必要です。旭区の自治会では、関係者がLINEグループを作り、不審者を見つけた際にはいち早く情報共有する取組を始めたそうです。結束した地域力で犯罪を未然に防ぐ取組が非常に有効です。地域の防犯力を高めていくことへの考えについて伺います。

**答** 地域全体の防犯意識を高めて、住民同士のつながりを強めていくことは、安全・安心なまちづくりにつながるものです。結束した取組で犯罪を未然に防ぐ、といったことが可能になるように、行政としても、積極的な働きかけが必要だと考えます。今後も、ハード面の整備のみならず、防犯情報の積極的な発信などをはじめとして、自治会町内会の自主的な見守り活動への支援を行い、地域の防犯力の向上につなげていきます。

### 福祉

## 超高齢社会

### 公明党

**問** 本市の65歳以上の高齢者人口は増加し続けており、フレイル予防や社会参加の促進は喫緊の課題です。新たな施策「高齢者社会参加ポイント事業」は、高齢者がスマホのアプリを使用し地域の体操クラブなどに参加することでポイントがたまり、社会参加者を促す効果が期待されます。そのため、参加者全員にインセンティブが付与される仕組みにすべきです。

**答** 今年度実施するモデル事業では、フレイル予防に取り組んだ全ての参加者がポイントを得て、特典を受けられる仕組みとなるよう検討を進めています。また、全市展開に向けては、より多くの方に社会参加ポイント事業に参加していただけるよう、魅力的なインセンティブ制度について、引き続き検討を進めます。

### 福祉

## 苦境に立たされている訪問介護事業所への支援

### 共産党

**問** 東京都世田谷区では、訪問介護の基本報酬引下げにより苦境にあえぐ事業者の実態を踏まえ、高齢者・障害者施設への緊急安定経営事業者支援給付金の支給を決めました。市内の訪問介護事業者からも、基本報酬単価の引下げにより経営が困難になっているとの声が寄せられています。事業所収入に対する支出の割合が増加し、利益が半減しているため、公的支援が求められています。本市でも訪問介護事業所の経営安定化のため支援を行うべきです。

**答** 訪問介護事業者から寄せられている声を通じて、介護報酬の改定による影響を受けていることは認識しています。今回の報酬改定では、訪問介護の処遇改善加算の加算率は、他の介護サービスと比べて高い設定となっています。まずは、事業所の加算の取得が進むよう、引き続き支援をしていきます。

### 医療

## 災害時の医療提供体制の充実強化

### 自民党

**問** 都筑区では独自に区役所に仮設救護所を設置し、傷病者のトリアージ(※)をする計画となっていますが、区内にはこの1か所しかありません。特に区の南部は医療資源が十分とは言えない状況です。南部にも仮設救護所を設置するなど、災害時の臨時的な対応が必要です。被災した市民が等しく医療を受けられるよう、災害時の医療の空白地域を解消すべきと考えます。

**答** 災害時には、拠点病院を中心に傷病者の受入れを行うほか、最大100隊程度の医療救護隊を編成し、避難所の巡回診療等を行うことを基本としています。そのうえで、各地域特有の課題への対応として、例えば都筑区では、仮設救護所を開設します。一方で御指摘のように都筑区でも北部と南部は違うといった区内での異なる地域ごとの違い等も重要な課題だと受け止めました。引き続き、関係団体とも区の災害医療連絡会議等を通じて協議を行います。災害時の臨時対応などを含めて、課題の解消に向けてしっかりと取り組んでいきます。

### 用語解説

**トリアージ**(文中の \_\_\_\_\_(※)で表示)  
 多数の傷病者が発生した場合、傷病者の緊急度や重症度に応じて適切な処置や搬送を行うために治療優先順位を決定すること

### 医療

## 災害時の医療提供体制の充実強化

### 自民党

**問** 災害時には医療従事者も被災する可能性があり、また、交通インフラの途絶や二次災害の危険性が及ぶなかでは、速やかに医療活動に従事できるとは限りません。特に都筑区など市境の区では、市外から通勤する医療従事者もあり、夜間や休日日に災害が発生した場合、医療体制の確立には相当の時間がかかることと推測されます。発災後、速やかに医療を提供できる体制を整備すべきと考えます。

**答** 避難所における医療ニーズに対して医療従事者が不足する場合には、被害の少ない区からの医療従事者の応援派遣によって対応を行う仕組みとして、引き続き、医療救護隊の編成訓練等を繰り返し行うほか、全国から応援派遣されるDMAT(※)等の受入体制の整備を進めて、市民に必要な医療を速やかに提供できる体制の充実強化を図っていきます。

**用語解説** **DMAT(ディーマツト)** (文中の \_\_\_\_\_ (※)で表示)  
 災害派遣医療チーム(Disaster Medical Assistance Team)の略称。災害急性期から活動できる機動性を持った専門的な訓練を受けた医療チームのこと

**環境** **農体験ができる環境づくり** **自民党**

**問** 中区、西区、南区には農協の支店がありません。都市部での市民農園の整備が必要であり、新たなみどりアップ計画では公園内に農園を整備していくことが掲げられました。都心部の公園で農体験ができる環境づくりをどのように実現するのか伺います。

**答** 農地の少ない都心部においても農の魅力を実感していただけるよう、公園を活用した農体験ができる環境づくりを進めます。まずは、中区の本牧山頂公園で新たな農園の整備を進めるとともに、他の都心部の公園での整備についても進めていきます。



市内の農体験ができる公園の様子

**環境** **公園の樹木や街路樹の維持管理** **維新会**

**問** 公園や道路には多くの樹木が植えられていますが、全国で年間5,200本以上、県内でも倒木事故が発生しています。市内の2,700か所以上の公園に多くの樹木があり、街路樹も約13万本ありますが、多くは植樹から年数が経過しています。公園や道路の安全を高めるため、まず、これら膨大な量の緑をしっかりと維持管理すべきです。GREEN×EXPO 2027に向けても、市全体の緑を良好に保ち、世界中の来訪者をおもてなしする必要があります。公園の樹木や街路樹について、安全と景観を考慮した維持管理を行うべきと考えます。

**答** 公園の樹木や街路樹などの身近な緑は市民に潤いや安らぎをもたらし、まちの良好な景観を形成する重要な役割を果たしています。日常の点検や樹木医の診断等により、安全性を確保するとともに、きめ細かいせん定など、適切な維持管理を行うことで、GREEN×EXPO 2027の開催地にふさわしい、緑豊かな都市の実現を目指していきます。



街路樹のイチョウ

**まちづくり** **リノベーションまちづくり** **立憲党**

**問** リノベーションまちづくりは、遊休不動産などの空間資源や人的・歴史的資源といった今ある資産を活用して、自治体の経営課題を解決していく手法で、低コスト低リスクでスピーディーに事業を生み出します。これは郊外部の団地の再生でも可能です。市には築40年以上の大規模団地が64あり、この中からリノベーションの好事例の一つ作り、それを市内に広げることが重要です。団地を魅力的な場所にリノベーションする取組を進めるべきです。

**答** 市内にある大規模団地では、空室や広場などの空間を活用した活性化につながる活動が展開されています。こうした各団地の取組や他都市の成功事例を団地間で共有するフォーラムなどを開催します。また、様々な取組を行っているUR都市機構などと連携して地域主体の取組をさらに促進し、団地が魅力的な地域の核となり、活性化が進むよう支援を強化します。



洋光台中央団地広場でのイベント

**交通** **地域交通の充実** **公明党**

**問** 市の郊外部では狭小な道路が多く、小型車両を使う地域交通が多くなりますが、バスと比べて経費に大きな差がない一方で、乗車できる人数が少ないため収入が少なく、採算性に限界があります。一步踏み込んだ行政支援として、運行経費に対する支援を実施すべきです。

**答** 地域交通の充実は、外出促進など、個人の生活の質の向上にとどまらず、地域の交流やにぎわいを生み出すなど、まちの価値の向上そのものにつながります。しかしながら、これまでの実証運行では、一定の利用はあるものの採算基準に届かず本格運行に至らないケースが多くありました。そのようなケースでも運行が継続できるように、またその地域に定着した地域交通となるように、新たに運行経費に対しても補助を行いたいと考えます。



四季めぐり号(旭区)

**交通** **渋滞削減に向けた都市計画道路の整備** **自民党**

**問** 市内の渋滞を削減するためには、都市計画道路の整備を進め、交通の分散化を図ることが大切です。都市計画道路の整備は、市民の生活利便性や安全性の向上に寄与し、周辺地域の資産価値を高める効果もあります。我が党はこれまで道路整備の必要性を訴えており「2023よこはま自民党政政策集 責任と約束」にも掲げています。渋滞削減に向けて、都市計画道路を積極的に整備していくべきと考えます。

**答** 横浜の持続的な発展のため、都市計画道路の整備は重要と認識しています。市民の利便性や都市の防災力の向上、そして、横浜経済の活性化に向けて、引き続き、都市計画道路の整備を進めていきます。

**子供** **子育て支援** **自民党**

**問** 国が「不登校」と定義する、年間30日以上学校を休んでいる児童生徒は、市立学校では令和4年度8,170人、令和5年度9,775人となっています。教育委員会では、学校外の居場所での学習支援など多様な教育環境の提供に努めていますが、学校での健康診断を受けられない子供もいます。不登校児童生徒へ健康診断の機会を提供し、健康面からの支援を進めるべきです。

**答** 医師会、歯科医師会と未検査者の現状について共有をし、他都市の事例も参考にしながら、学校外での実施を含め、具体的な手法について研究しています。規模の大きな本市で行う場合、様々な課題がありますが、不登校児童生徒等の健康診断機会の確保に向けて検討を進めていきます。

**教育** **グローバル教育の推進** **公明党**

**問** 今年度から新たにメタバース(※)空間を活用したグローバル教育に取り組むと聞いています。本市は魅力ある取組を数多く行っていますが、今後はリアルな体験にとどまらない、多様化する学習環境を効果的に活用したプログラムの展開の可能性があると考えます。様々な手法を駆使し、子供たち一人一人のニーズに合わせて対応することが重要です。グローバル教育を多くの子供たちに提供するための展開について伺います。

**答** リアルな取組に加えて、オンラインやメタバース空間も活用し、距離の壁や時間の制限を越えて、より多くの子供たちに現地の文化や暮らしに触れる国際交流の機会を広げていく環境を整えます。また、取組を市内外に広く発信することで、多様な人々との連携を引き出し、複数の姉妹都市を持つ横浜の強みを生かしたグローバル人材の育成を促進していきたいと考えます。

**用語解説** **メタバース** (文中の \_\_\_\_\_ (※)で表示)  
 利用者間でコミュニケーションがとれるインターネット上の仮想空間

# 議案に対する各会派の賛否一覧

議員別の賛否一覧及び議案の内容については、市会ホームページを御覧ください。



令和6年 第4回市会定例会 ○は賛成、×は反対、-は欠席又は退席

議案名	自	公	立	維	共	民	太	井	無	風	え	ト	ラ	議決結果
	(35)	(15)	(12)	(8)	(5)	(4)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	
●地区センター条例の一部改正●福祉のまちづくり条例の一部改正●生活保護法に基づく保護施設の設備及び運営の基準に関する条例の一部改正●狭あい道路の整備の促進に関する条例等の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
●手数料条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	可決
●生活環境の保全等に関する条例の一部改正	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
●行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の施行に関する条例の一部改正	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○	○	可決
●水道条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
●一般職職員の給与に関する条例等の一部改正	○	○	○	×	○	○	-	×	○	○	○	○	○	可決
●末吉橋第316号線等市道路線の認定及び廃止●可搬式小型動力ポンプ積載用自動車の取得●男女共同参画センターの指定管理者の指定●地区センターの指定管理者の指定●公会堂の指定管理者の指定●市民ギャラリーの指定管理者の指定●区民文化センターの指定管理者の指定●斎場の指定管理者の指定●救急医療センターの指定管理者の指定●横浜自然観察の森の指定管理者の指定●公園の指定管理者の指定●道路附属物自動車駐車場の指定管理者の指定●市営住宅及び共同施設並びに改良住宅及び地区施設の指定管理者の指定の変更●当せん金付証券発売の限度額●さかえ住宅(仮称)建替工事(第1工区建築工事)請負契約の締結●さかえ住宅(仮称)建替工事(第2工区建築工事)請負契約の締結●末吉橋(鶴見川)架替工事(上部工)請負契約の締結●矢向小学校建替工事(第1工区建築工事)請負契約の締結●吉原小学校建替工事(第1工区建築工事)請負契約の締結●瀬谷小学校建替工事(第2工区建築工事)請負契約の締結	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
●庁舎駐車場の指定管理者の指定	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	可決
●西区みなとみらい六丁目所在市有土地の処分	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	可決
●市立図書館の指定管理者の指定	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○	○	可決
●令和6年度一般会計補正予算(第5号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
●令和6年度一般会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○	○	可決
●人事委員会委員の選任	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
●国立大学法人運営費交付金等の基盤的経費の充実に係る意見書(政策経営・総務・財政委員会)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

- 会派別議員一覧(令和6年12月19日現在)**
- 自由民主党横浜市議員団(自)35人**
    - 青木 亮祐、東 みちよ、伊波俊之助、磯部 圭太、おさかべさやか、大桑 正貴、梶村 充、鴨志田啓介、川口 広、黒川 勝、小松 範昭、佐藤 茂、佐藤 祐文、斉藤 達也、酒井 誠、清水 富雄、渋谷 健、白井 亮次、鈴木 太郎、瀬の間康浩、関 勝則、田野井一雄、高橋のりみ、長谷川 琢磨、福地 茂、伏見 幸枝、藤代 哲夫、増永 純女、松本 研、山下 正人、山田 一誠、遊佐 大輔、横山 正人、横山勇太郎、渡邊 忠則
  - 公明党横浜市議員団(公)15人**
    - 安西 英俊、市来栄美子、尾崎 太、木内 秀一、行田 朝仁、久保 和弘、斉藤 伸一、高橋 正治、竹内 康洋、武田 勝久、竹野内 猛、中島 光徳、仁田 昌寿、福島 直子、望月 康弘
  - 立憲民主党横浜市議員団(立)12人**
    - 越久田記子、大岩真善和、かざまあさみ、田中 ゆき、高田 修平、中山 大輔、花上喜代志、藤崎浩太郎、麓 理恵、森ひろたか、谷田部孝一、山浦 英太
  - 日本維新の会横浜市議員団・無所属の会(維)8人**
    - いそべ尚哉、伊藤くみこ、大山しょうじ、柏原すぐる、くしだ久子、坂井 太、田中 紳一、山田桂一郎
  - 日本共産党横浜市議員団(共)5人**
    - 宇佐美さやか、大和田あきお、白井 正子、古谷 靖彦、みわ智恵美
  - 民主フォーラム横浜市議員団(民)4人**
    - こがゆ康弘、坂本 勝司、深作 祐衣、二井くみよ
  - 太田正孝(太)**、**太田 正孝**、**井上さくら(井)**、**井上さくら**
  - 無所属(無)**、**輿石かつ子**、**横浜の風(風)**、**荻原 隆宏**
  - 長谷川えつこ(え)**、**長谷川えつこ**
  - 大野トモイで自由と民主主義を守り立憲主義を実践する会(ト)**、**大野トモイ**
  - 横浜ラーメン構想(ラ)**、**関 高史**

**可決** 市に深い関わりのある事柄について、国会及び国や県などに対して意見書を提出することで、市会としての意思を表明しています。

● **国立大学法人運営費交付金等の基盤的経費の充実に係る意見書(要旨)**  
 政府におかれては、危機的な財務状況を改善するため、また、先行きが見えない国際情勢等も踏まえ、意欲ある学生が安心して学ぶことができる環境を整えることや、それぞれの大学が求められる役割を着実に担い続けることができるよう、国立大学に対する運営費交付金等の基盤的経費を充実するとともに、あわせて公立・私立大学への支援の充実を図ることを強く要望する。

### 令和7年第1回市会定例会の日程

1月28日(火)から3月25日(火)まで開催される予定です。日程は変更される場合があります。最新の日程は市会ホームページを御確認ください。

- **本会議の開催予定**
- 1月28日(火) 10:00~(会期決定)
  - 2月7日(金) 10:00~(一般議案上程・質疑・付託、予算上程・説明)
  - 2月18日(火) 10:00~(一般議案議決、予算代表質疑)
  - 2月20日(木) 10:00~(予算関連質疑、予算特別委員会設置・付託)
  - 3月25日(火) 14:00~(予算議決)



検索 横浜市会 日程

**市会インターネット中継・市会ホームページ・SNS**

◆「本格的に市会を見てみたい」「内容を知りたい」  
市会の生中継・録画配信をしています。会議録も御覧いただけます。

◆「市会のしくみを知りたい」  
市会のしくみを御紹介する動画の配信や、市会の仕事・構成・運営・用語などの解説を、市会ホームページで行っています。

◆「最新の情報をいち早く知りたい」  
X・Facebookで、幅広く最新情報を発信しています。

検索 横浜市会 X 検索 横浜市会 FB 検索

問合せ 議会局秘書広報課  
 ☎ 045(671)3040 ☎ 045(681)7388  
 ✉ gi-kouhou@city.yokohama.lg.jp

